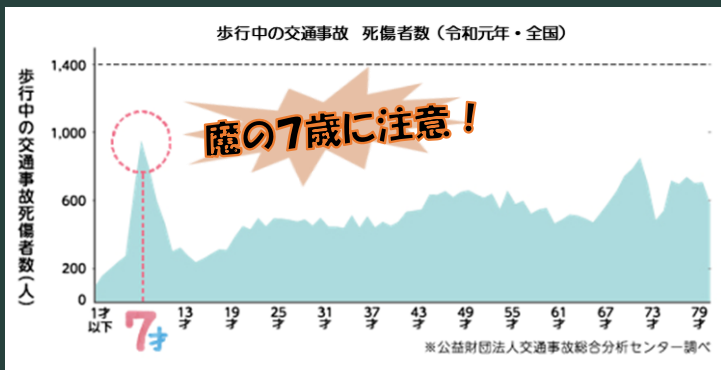




春は子どもの交通事故が急増する！？

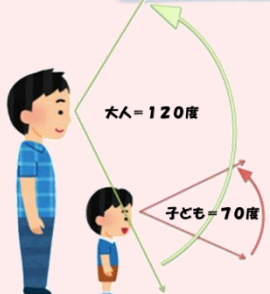


7歳といえば、一年生！

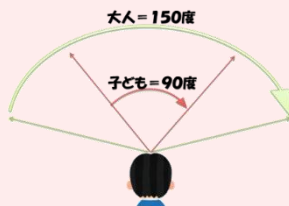
未就学児までは、親が見守り寄り添っていたのに、小学校に進学すると、一人で登下校や、友達の家へ遊びに出かけるなど、行動範囲が大きく広がります。

子どもは、遊びに夢中になると、周りへ注意を払うことができず、うっかり危険な行動を取ってしまい、**交通事故**に！

子どもの視野は大人の3分の2！



大人と比べ身長が低く、視野も狭いため、遠くまで見通せていないことが、事故に遭いやすい原因の一つ！



子どもは、何かに夢中になると周りを気にすることなく、とっさに行動に移してしまい、道路に飛び出してしまう。



大人には見えている信号機や左右の車が、子どもの目線になると、見えていないです。

子ども目線で、何度でも！

入学前から、通学路を一緒に歩き、「**子ども目線**」で横断歩道、見通しの悪い場所など、何が危険かを、考えさせることが大切です。

【横断の仕方】



信号は青だけど、大丈夫かな？
車が来ていないかな？

【交差点】



青だけど点滅してるよ、
車は曲がってこないかな？

【見通しの悪いところ】



向こう側が見えないけど、
どうしたらいいかな？



車や自転車が飛び出して
こないかな？

【車の陰】



何が危険なのかを具体的に、子どもが理解しやすい言葉で「**何度でも・・・繰り返し**」教えましょう。





自転車デビュー…その前に！

自転車に乗れるようになったので、いよいよ公道に…
でも、ちょっと待ってください！交通事故を未然に防ぐ
ために、もう一度よく確認しましょう。

NG!

OK!



「自転車保険」の 加入はお済みですか？

三重県では、
令和3年10月1日より、
自転車損害賠償責任保険
等への加入が義務化され
ています。

☑ヘルメットをかぶっ ていますか？

「道路交通法 第63条の11」で
は、13歳未満の子どもにはヘル
メットを着用させる努力義務が
あります。あご紐を必ずして着
用させましょう。



☑スピード調節は できていますか？

スピードが出ていると、すぐに
止まれなかったり、うまく曲が
れなかったりして危険です。
スピードを調節して、ゆっくりと
走らせましょう。



☑しっかりと止まれ ますか？

左右のブレーキレバーを握っ
て止まれるか確認しましょう。
このとき、グリップとレバーの
間に指を入れないように気を
つけましょう。



子どもの事故は車内でも！

車内も安全とは言いきれません。6歳未満の幼児は
チャイルドシートに乗せなければなりません。(道路交
通法 第71条の3) また、シートベルトが適切に使える
基準のひとつは身長140cmです。140cmに達する
までは、チャイルドシートを使用しましょう。

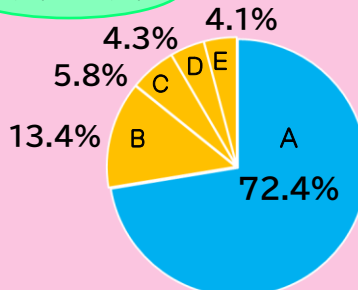


「危険」は歩行時や自転車乗車中だけ
ではありません。チャイルドシートで子ども
を守るのは、大人の役目です!!

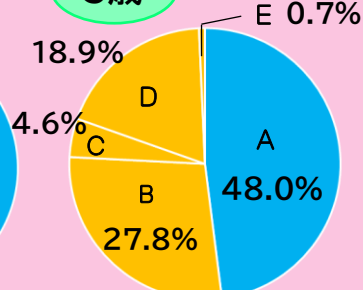


チャイルドシート使用状況

1歳～4歳



5歳



- A: チャイルドシート使用
- B: 車両シートにそのまま着座
- C: チャイルドシートにそのまま着座
- D: 大人用シートベルト着用
- E: 保護者の抱っこ

■2019年 警察庁/日本自動車連盟(JAF) 全国調査より

三重県交通安全研修センター セーフティプラザみえ

- ◇ 開館時間 午前9:30～午後4:30 ☆ご利用には予約が必要です☆
- ◇ 休館日 土曜・日曜・祝日・年末年始(12/29～1/3)
- < 所在地 > 津市垂水2566 三重県運転免許センター4階
- < TEL > 059-224-7721 < FAX > 059-224-7641

ホームページ <http://www.safetyplaza-mie.com>

